

過去の厚生労働科学研究の状況

これまでの在宅医療に関する厚生労働科学研究①

- 平成23年度から平成27年度の厚生労働科学研究成果データベースから「在宅」「終末期」のキーワードで69件（平成28年3月時点）存在した。
- 研究の内容を大きく整理すると、「① 体制に関する研究」、「② がん・看取りに関する研究」、「③ 疾病・診療支援に関する研究」、「④小児在宅医療に関する研究」、「⑤ 災害時の対応に関する研究」、「⑥ その他」であった。

(抜粋)

研究課題名	年度	主任研究者
① 体制に関する研究 (在宅医療の在り方や在宅医療・介護連携推進に関する研究)		
大都市圏における在宅医療を含めた医療提供体制に関する研究	26	河原 和夫
市町村における在宅医療・介護の連携の促進とその客観的評価に関する研究	26~27	大島 伸一
地域要因に基づいた在宅医療・介護連携推進に関する研究－汎用性の高い在宅医療・介護連携推進・ガイドラインの作成	27~29	葛谷 雅文
② がん・看取りに関する研究 (がん患者の在宅医療の在り方、人生の最終段階における医療の意思決定支援等に関する研究)		
地域におけるがん対策の推進と患者支援に資する介入モデルの作成に関する研究	22~24	渡邊 清高
在宅がん患者・家族を支える医療・福祉の連携向上のためのシステム構築に関する研究	22~25	山口 健
人生の最終段階における医療にかかる相談員の研修プログラム案を作成する研究	25	鳥羽 研二

これまでの在宅医療に関する厚生労働科学研究②

研究課題名	年度	主任研究者
③ 疾病・診療支援に関する研究 (職種による支援の在り方や疾病別の在宅医療の在り方のほか、ICTを使った研究)		
職種 歯科疾患の疾病構造及び歯科医療需要等の変化に応じた新たな歯科医療の構築に関する研究	24～25	三浦 宏子
薬局・薬剤師の業務実態の把握とそのあり方に関する調査研究	27	桐野 豊
疾病 高齢者における心不全在宅医療に関する研究	23～24	野出 孝一
腎臓機能障害者に対する安全で効果的な腹膜透析法の開発等に関する研究	26	猪阪 善隆
ICT 在宅医療・介護の連携における情報通信技術（ICT）活用に関する研究	24	武林 亨
在宅人工呼吸器の遠隔監視システムの開発	26	中村 昭則
④ 小児在宅医療に関する研究 (重症心身障害児やNICU退院後の医療的ケア児に関する研究)		
重症の慢性疾患児の在宅での療養・療育環境の充実に関する研究	24～25	田村 正徳
小児在宅医療の推進に関する研究	26～27	前田 浩利
⑤ 災害時の対応に関する研究 (災害時の対応や被災地における在宅医療に関する研究)		
被災地における心不全患者の在宅療法に関する研究	26	橋本 信夫
災害時及び災害に備えた慢性閉塞性肺疾患等の生活習慣病患者の災害脆弱性に関する研究	24～26	木田 厚瑞
⑥ その他 地域間の比較や諸外国との比較した研究等		
諸外国における医療制度改革と日本への適用可能性に関する研究	24～25	松本 勝明
縦断的レセプトデータを用いた医療・介護サービス利用状況の地域間比較	25～27	成瀬 昂